

大雪 森のガーデン

格別な体験

「大雪森のガーデン」は雪国北海道の奥深くにあります。大雪山山脈のふもとの丘にあるこのガーデンは、工芸品のワークショップ、『遊びの森』と呼ばれる子供向けのエリア、自由に歩き回れるたくさんの空間など、屋外で実地体験できるアクティビティを提供しています。レストラン、『フラテロ・ディ・ミクニ』は、世界的に有名なオーナーシェフの三國清三によって運営されており、イタリア料理をご用意しています。

山のメッカ

この地域は、日本最大の国立公園である大雪山国立公園に囲まれています。大雪山山脈には北海道の最高峰がいくつかあります。このような険しい山々は、ハイカーや自然愛好家のメッカです。

大雪山山脈は、庭園の背景以上のものをもたらします。高山の草原と山頂には、ヒグマなど多くの在来種の動植物が生息しています。冬は厳しくて長く、地域全体で2メートル以上の積雪があります。雪はガーデンのための地下水供給を保ちます。

重なる季節たち

この地域では、春、夏、秋がわずか7カ月に圧縮されています。春と夏は遅く始まり、そして秋は早く始まります。真夏の花が咲く頃、葉の色が変わり始めるのです。こうして季節が重なることで、庭園は非常に豊かな色彩のパレットと植物の生命の組み合わせを生み出します。

暑く寒い気候から

大雪森のガーデンには、高山植物だけでなく、低地に自生する植物もたくさんあります。ガーデナーは、森と自然な起伏の丘を利用して植物の避難場所を用意し、庭園内の微気候を常に管理しています。

大雪森のガーデンの庭師が育てている植物の中には、はるかに温暖な気候に自生するものもあります。最も難しい種は、高さ3メートルまで成長するブラジルのグンネラ・マニカタです。庭師は、このグンネラの根を葉と枝の厚い毛布で覆うことによって、確実に寒い冬を乗り切れるようにします。

散策して遊ぶための場所

『遊びの森』など、庭園の一部にはプレイエリアがあります。『森の花園』では800品種以上の草花が咲き、『森の迎賓館』は、木々や美しい野花に囲まれてリラックスできます。訪問者は道を外れて散策することもできます。

庭園にはピクニック用のテーブルやベンチ、パラソル、芝生、ウッドデッキが点在しています。家族

連れは、石薪窯付きの屋外キッチン、バー、大きなウッドデッキを備えたフォレストリビングエリアも予約できます。自然な環境でバーベキューができるので人気のオプションです。

グルメの人には

ガーデンのレストラン『フラテッロ・ディ・ミクニ』では、三國シェフが地元や北海道内の旬の食材やその他の材料に大いにこだわり、イタリア料理をご用意しています。レストランの近くには豪華なレンタルできるコテージが数棟あります。コテージに滞在してレストランで食事をするのは、人気な選択です。ランチまたはディナーはご予約が必要です。

近くにある見どころ

大雪森のガーデンから車でわずか 30 分のところに層雲峡と呼ばれる温泉街があります。深い峡谷にあり、森の断崖に囲まれた層雲峡には、内外に温泉があります。宿泊先の選択肢もたくさんあります。よく知られたいくつかの見事な滝が数キロメートル先にあります。

いつ訪問するか

『大雪森のガーデン』は、4 月末から 10 月中旬までの日中、毎日営業しています。 [このリンク](#) [What to Do ページへのリンク]から飛んで、大雪森のガーデンでできることをご覧ください。